



ふじみ自然塾 だより

2022.12.13

第19-3号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第6回講座 大根の収穫ほか

11月26日13:30～15:50に渋谷農園(南畑)等で、農業実習を行った。

先ず、第1実習農場で大豆を収穫。大豆は2週間前からサヤが弾けはじめ、2週間前に特別研修コースではほとんどを収穫済で、その少ない残りを収穫した。

その後、営農用農場へ移動し、渋谷農園で栽培中の白菜の結束作業を行った。続いて、9月10日に種まきした大根を一人2本づつ収穫、さらに人参を4本づつ収穫し、お土産にいただいた。

時間が余ったので果樹園へ移動し、ハシゴに昇って柿を一人7個づつ収穫、お土産にいただいて参加者は満笑顔で帰路についた。

この日は、研修生も参加し実習農場で、ナス・万願寺



写真①；大根の収穫

トウガラシの撤去・後片付と、翌日の収穫祭用に大根・里芋・長ネギ・小松菜・チンゲン菜と人参などを収穫した。

2. 第7回講座(合同イベント) 収穫祭

11月27日9:20～13:50に鶴瀬公民館第3集会室で、ふじみ自然塾と特別研修コースの合同で、収穫祭(芋煮会)を行なった。先月末頃からコロナ感染者が増加傾向にあり密を避けるため、調理は人数を限定した調理スタッフで実施した。

調理室では、収穫した里芋や大根・人参・長ネギ・小松菜・チンゲン菜などを使って、芋煮や諸々の料理を調理スタッフ全員で分担して調理した。

11:30頃には料理も出来上がり、すこし早かったが第3集会室へ会場を移し、芋煮会を楽しむ。自分たちで育て、収穫した野菜の味は格別である。例年であれば、食べながら・飲みながら、野菜栽培・食べ物のことなどで



写真②；芋煮会

話が弾むところだが、コロナ防止策のため黙食とした。後片付を済ませてから、マスクをつけて、来年度のことについて説明・意見交換を行なった。

3. 第8回講座(合同講座) 大豆の脱穀

12月11日13:30～16:00渋谷農園(南畑)のハウス内でふじみ自然塾と特別研修コースの合同で、大豆の脱穀作業を行った。

大豆の脱穀はハウス内で、2～4週間前に収穫し乾した大豆を棒で叩き豆を取り出す。ホコリがもうもう、皆マスクを着け作業した。脱穀した大豆は、野外に設置したトーミ(送風式の除塵機)でゴミを除いた。今年大豆は豊作。来週の選別・計量が楽しみである。

脱穀作業後、金柑と柚子を収穫させていただき、お土産に。

帰途、第2実習農場に寄り、第6回講座に欠席した受講生に、9月17日に研修生が種まきした大根を収穫し



写真③；大豆の脱穀作業

ていただいた。